

平成 28 年 5 月 2 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之
(コード番号 : 8303 東証第一部)

岩手県一関市におけるメガソーラー事業向けプロジェクトファイナンスの組成について

当行は、タイ国の Global Power Synergy Public Company Limited (以下、「GPSC」)がスポンサーとなって出資する Ichinoseki Solar Power 1 合同会社が岩手県一関市に建設する、発電容量約 26 メガワットの大規模太陽光発電所(メガソーラー)に対するプロジェクトファイナンスを組成し、係る融資関連契約を平成 28 年 4 月 12 日に締結いたしました。このプロジェクトファイナンスは当行がアレンジし、建設などにかかる費用のうち総額約 86 億円を融資するものです。

本事業は、タイ国営石油公社 PTT Public Company Limited グループで IPP(Independent Power Producer、独立系発電)事業を行う GPSC が日本で初めて実施するメガソーラー事業です。岩手県一関市の約 90 ヘクタールの用地を開発してメガソーラーを建設し、平成 29 年 10 月から 12 月の運転開始を目指します。本事業は、外資系スポンサーに加えて発電所の建設工事や運営・メンテナンスには実績のある国内事業者ならびに海外事業者も参加するなど、外資系プロジェクト関係者を含めたプロジェクトファイナンスを組成してきた実績を持つ当行のノウハウや知見が活かされた案件となります。

当行では、再生可能エネルギー事業を含むプロジェクトファイナンスを第三次中期経営計画における成長分野の一つと定め、当行の持つ高度なリスク分析力やストラクチャリング能力などの専門性を活かし、国内外での広範な案件組成を目指しております。国内の再生可能エネルギー事業については、近時は海外事業者の参入も増加していることから、今後とも積極的に取り組んでまいります。

【プロジェクトの概要】

事業名称: 岩手県一関市メガソーラー事業
発電容量: 約 26 メガワット
事業主体: Ichinoseki Solar Power 1 合同会社
スポンサー: Global Power Synergy Public Company Limited
商業運転開始: 平成 29 年 10 月から 12 月の予定

※本格稼働後、発電する電力は、平成 24 年 7 月に施行された「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に基づく電力受給契約により、20 年間にわたって全量を固定価格にて東北電力株式会社に売電。

【Global Power Synergy Public Company Limited の概要】

名称: Global Power Synergy Public Company Limited
代表者: Chairman Surong Bulakul
所在地: 555/2 Energy Complex Building B, 14F, Vibhavadi – Rangsit Road, Kwaeng Chatuchak, Khet Chatuchak, Bangkok 10900 Thailand

【融資概要】

借入人: Ichinoseki Solar Power 1 合同会社
契約金額: 総額 約 86 億円
契約締結日: 平成 28 年 4 月 12 日
貸付人: 株式会社新生銀行

以 上